

ついでレポ-ト

No. 485



日本共産党区議会議員 おぐり智恵子の

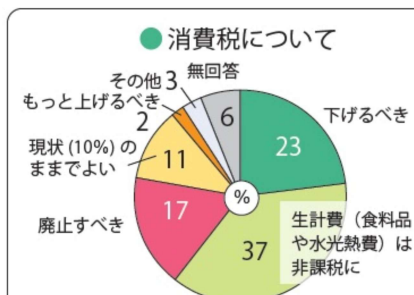
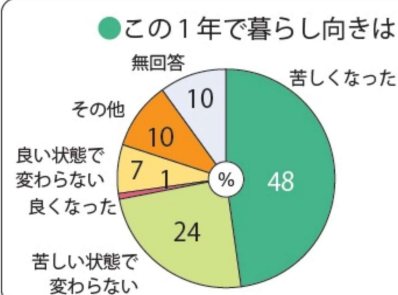
議員活動報告

事務所:中央区日本橋人形町1-10-8
自宅:Tel/Fax 3249-1762発行・日本共産党中央区議会議員団 Tel 3546-5563
HPアドレス <http://www.jcpchuo-kugidan.jp/>

消費税減税を求める声が8割



本会議で質問するおぐり智恵子



日本共産党区議団が毎年行なっている「中央区民アンケート」に、今年は540通を超える回答が寄せられました。

今回の一般質問は、このアンケートに寄せられた意見、要望をもとに7項目について質問しました。

党区議団「区民アンケート」をもとに一般質問

中央区議会第二回定例会が、6月24日から7月3日まで開かれました。

日本共産党区議団を代表して、6月26日、私おぐり智恵子が一般質問を行いました。

【質問項目】

1. 物価高騰対策について
2. 住宅問題について
3. 築地市場跡地開発について
4. 医療や介護の保険料・利用料の軽減について
5. 高齢者福祉の充実について
6. 子育て、教育について
7. 福祉センターの防災宿泊訓練について

物価高騰で生活が大変

アンケートの集計では、この1年で暮らし向きは「苦しくなった」「苦しい状態で変わらない」が7割となり、「節約も限界」と悲鳴が上がっています。(左グラフ①)

「消費税を下げても多数

消費税については、「下げるべき」廃止すべき」までの合計で77%となり、物価高騰の中、消費税減税を求める声が広がっています。

私は「物価高騰から区民のくらしを守るために、消費税の5%への減税が必要」「財源は、行き過ぎた大企業や富裕層への減税を改める税制改革をすすめれば、消費税率を5%に引き下げるために必要な財源15兆円は、確保できる」として、区長の見解を求めました。

山本泰人区長は「消費税の税率等を含め、減税に関しては国において議論されるべきもの」として、明言を避けました。

消費税

廃止をめざし

今すぐ5%に

恒久財源を示した責任ある提案です

大企業優遇正す	9.5兆円
大株主優遇正す	2.6兆円
富裕税新設など	2.9兆円
軍拡・原発・ムダ削減	8.0兆円

築地市場跡地開発の見直しを

公園や都民のための施設に

区民アンケートでは、「三井不動産を中心に開発が進められようとしていますがお考えですか」という設問で、⑤グラフの通り、公園や都民のための施設中心に計画を見直してほしい61%が多数でした。

「国際会議場、展示場はもう充分足りている。：外国人や富裕層向きのものでないエンターテイメント的な街とは異なった、本物を扱う店の集まりとしての街を作ってほしい」「都有地を一部企業のための商業施設にすることは止めて」「築地市場の歴史

史と東京湾の景観重視、混雑回避を基本原則にして欲しいです」などの意見や要望が寄せられています。

私は、このアンケートの声を紹介し、開発計画の見直しが求められるとして区長の見解をたしました。

区長は、「昨年4月に提出した要望書の中で、この開発が、水と緑の連続性に配慮し、地域全体に安らぎと潤いのある計画となるよう要望している」と述べましたが、計画全体の見直しについては言及しませんでした。

都民への説明会を

めて」「築地市場の歴史

東京都は今年3月末日に三井

不動産他10社による「築地まちづくり株式会社」を正式に事業者に決定し、現在「環境影響評価測定計画書（以下計画書という）」の縦覧、意見募集という環境アセスの手続きに入っています。

しかし、事業予定者選定の際審査委員会の付帯意見で「まちの将来像や開発内容、事業の進め方等について都民等の意見を受け付ける機会を設けそれらの意見に丁寧に対応すること」について、事業者は全くやろうとせず1年以上たっています。

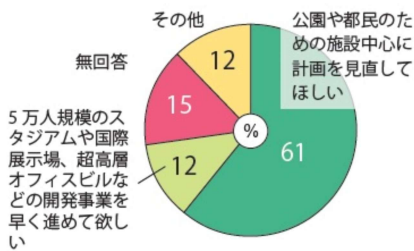
私は「事業者に対し、事業計画の説明と、広く都民の意見を聴く機会をもつよう働きかける」ことを求めました。区長は「事業計画の説明や意見を聴く機会については、マネジメント会議の付帯意見などにに基づき実施されるものと認識している」

「引き続き事業者に対し、地元を配慮し、丁寧に事業

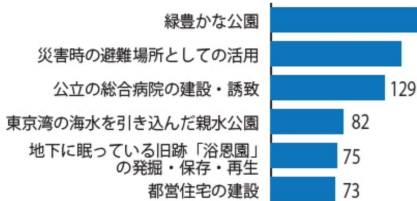


23haの都有地 築地市場跡地

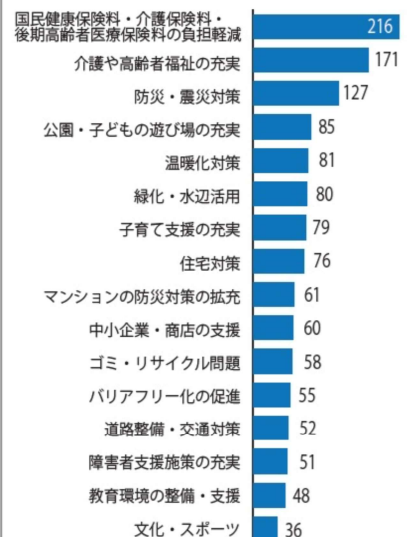
● 築地市場跡の開発について



● 築地市場跡について希望すること



● 中央区に力を入れてもらいたいこと



を進めていくよう要望していく」と答弁しました。

保険料の負担軽減を

区民アンケートで「中央区にもっと力を入れてほしいこと」で一番多かったのは、国保などの保険料軽減でした(⑥グラフ)。

私は、国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療保険に対する国や東京都からの拠出を増やし、区の財政支援も増やして、保険料、利用料の負担軽減をはかるよう求めました。



おぐり智恵子の
ブログを
ご覧ください

